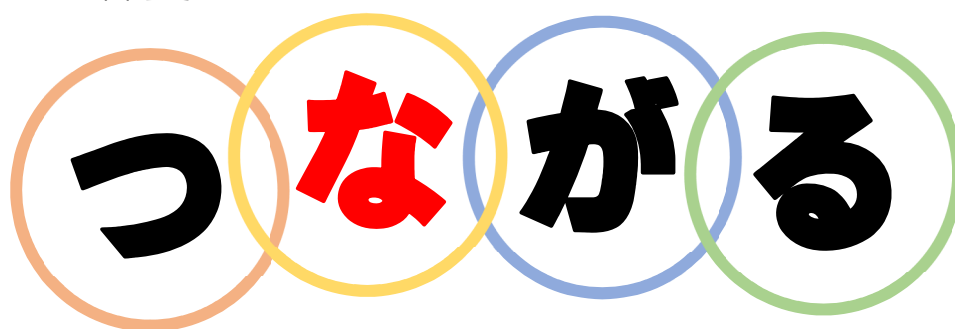




令和7年度第1回学校運営協議会開催

5月14日（水）に令和7年度第1回学校運営協議会が、本校会議室で開催されました。

本校が「コミュニティ・スクール」のモデル校として指定を受けてから8年目を迎えました。昨年度に引き続き「学校を核とした地域づくり」そして「地域とともにある開かれた学校」として活動を継続充実させていきたいと思っております。

今回は、委員の顔合わせと辞令交付後、鶴賀会長の進行に沿って、学校から「令和7年度学校経営方



針案」及び「事業活動計画案」が示され、全会一致で承認されました。また担当者より「学校概要」「卒業生の進路先」、ボランティアの「森養ひまわり応援隊」代表からは「活動計画」が、それぞれ説明されました。次回は、7月17日（木）開催予定で、授業と学校施設見学、学校評価内容の検討が主な議題となります。

令和7年度 学校運営協議会委員紹介

	鶴賀 善宏（会長） 森田地区自治会長連絡協議会 会長		赤城 幸太郎 つがる市社会福祉協議会 森田支所長
	天海 丈久（副会長） 国立大学法人弘前大学 教育学部 准教授		今 幸子 青森県発達障害者支援センター 「わかば」センター長
	三上 幸久 青森県立森田養護学校 PTA会長		伊藤 寿美 森養ひまわり応援隊代表
	角田 周 企画集団ラブリー金木代表		木村 小百合 地域学校協働活動推進員 （森田養護学校配属）
	長谷川 寿美 西北五広域福祉事務組合 障害児 入所施設森田学園 園長		鈴木 朋絵 青森県立森田養護学校 校長

交流及び共同学習

4月22日（火）、森田小学校6年生、森田中学校3年生、本校高等部の児童生徒がつがる地球村に集まり、3校合同による清掃活動を行いました。開会セレモニー後、森養ひまわり応援隊の皆さんと各グループに分かれつがる地球村内や周辺道路を清掃しました。青空と満開の桜の中、汗を拭いながら一生懸命ごみを拾い集め、環境の大切さを学びました。



5月2日（金）森田小学校5・6年生、本校小学部7・8組の児童が森田保健福祉センター（あーすとぴあ）ふれあい農園で「小学部・森小・社協で取り組む地域協働菜園」として今年もじゃが芋の栽培活動が始まりました。今回は、種芋植え付けと畑の看板になる芋キャラ作りを社協森田支所長の赤城さん、シルバークラブや森養ひまわり応援隊の皆さんにお手伝いいただいて行い、とても賑やかな一日となりました。



地域貢献

「小学部 学校周辺の道路クリーン作戦」が5月30日（金）床舞自治会長の中野さん、シルバークラブ、森養ひまわり応援隊の皆さんと6班に分かれごみ拾い活動を行いました。「いっぱいある～どうしてポイするんだろう」と拾い集めながら感じたことを話す姿が印象的でした。今後も経験したことを忘れずに行動しましょう。



学校ホームページをご覧ください！ **「森田養護学校」で検索！**

森田養護学校の学校ホームページには、日々の教育活動の様子や様々なお知らせが掲載されています。**活動の都度更新**されておりますのでぜひパソコンやスマートフォンで覗いてみてください！

令和2年度文部科学大臣表彰受賞 コミュニティ・スクール モデル校



青森県立森田養護学校

太陽に向かってひまわりのように

自立と社会参加を目指して

